

2年連続受講者から
好評を得た講座です。

2019年度 本番さながらシミュレーション1級面接試験対策 個別指導レッスン

2019年度 本番さながらシミュレーション1級面接試験対策 個別指導レッスン (東京・大阪) 9:00~17:00	
東京会場	1月5日(日)・1月26日(日)・2月8日(土)・2月9日(日)・2月11日(火祝) 全日程:筑波大学 文京校舎(茗荷谷)
大阪会場	1月19日(日) エルおおさか(天満橋) 2月1日(土) 神戸大学 大阪凌霜クラブ(梅田) 2月2日(日) エルおおさか(天満橋)
レッスン項目	<p>・日頃の面談や、ロールプレイでは上手できるのに、試験本番になると実力を発揮できないという人がいます。その原因として大きく次の3点が考えられます。</p> <p>① 「緊張」によるもの。「初対面の人を相手にする」ことでラポールを意識し過ぎて、相手の話が頭に入って来ない。</p> <p>② 傾聴しているのに、「主訴が掴めない」ままに、自分本位に目標を設定して、強引な指導をしてしまう。</p> <p>③ お仲間同士でのロープレではどのケースで練習するかを決めて行なうので、関係構築も傾聴も「やっているつもり」だが、実際は、なれ合いで成立した関係で、フィードバック言葉を選んでしまうためそのコメントが正しいとは限らない。</p> <p>.....</p> <p>そのため、どのケースの事例相談者が横に座るか直前まで分からない本試験で、初対面の事例相談者への対応にあたふたしてしまうケースです。そこで、本試験と同じく、初対面の人と、どのケースか分からない面談を、2名の試験官役の前で、本番さながらに、体験することで、ご自分の面談の癖を把握し、修正することで、合格に近づく講座(1日6名限定)です。また、本試験前の(微)調整、(再)確認をするのにも最適な講座です。</p>
レッスン料	■会員:23,000円(消費税込) ■一般:28,000円(消費税込)
内容	<p>1日の参加で、受検者(事例指導者役)・試験官役・オブザーブ役(事例相談者は当会スタッフ)を体験できます。講師からの個別のフィードバックがあります。評価表による採点を行う試験官役を体験することで、試験官がどこを見て採点しているかが分かります。他の人の30分のロールプレイと口頭試問を見学することで、たくさんのコツを吸収することができます。</p> <p>・試験課題である3ケースを題材に使用して、ロープレと口頭試問を「お一人」のために、費やします。1クラス6名のみで、試験対策を講じます。</p> <p>・試験会場さながらのシチュエーションに身を置き、自分の心理状態を客観的に把握しながら、緊張感を味方につけて、どんなタイプの事例相談者が来ても安心して、試験に臨むことができます。</p>
方法	<p>1 事例指導者役 3つのケースのどれか(事前にはわかりません)のロープレと口頭試問を行ないます。</p> <p>2 事例相談者役は、事例相談者としての研修を受けた当会スタッフが担当します。</p> <p>3 試験官役では、評価区分とロールプレイを対比し、加点されるか否かを試験官の目で体験し、自分のロープレに活かすことができます。</p> <p>4 オブザーブ役では、講師からのフィードバックをほかの人の分も聞くことができますので、より精度を高めることができます。</p> <p>9:00に集いいただき、順番で3つの役割を体験します。ロールプレイの練習はトップバッターで行なうと、緊張することに慣れてきます。</p>

※【東京】1月11日(土)・1月12日(日)1月13日(月祝)1月25日【大阪・梅田】1月18日(土)の1級対策講座がございます。